

1 本園の教育理念

本園は、昭和 39 年那覇教育区立真嘉比幼稚園として設置認可され、地域とつながりを深めつつ変遷してきた幼稚園である。現在は平成 31 年に真嘉比こども園として移行し、那覇新都心地域と隣接し真嘉比地区区画整理事業を終え、地域の様子が変化し、年々、園児数も増えている状況である。

そういった中で、歴代の教職員、園児、保護者、地域の方々が営々と築いてきた歴史と伝統を大事にし、開かれた学校づくりを推進し、特色ある教育活動を継承することを基本にしながら社会の変化に柔軟に対応した創造性のある園経営を進める。

その際本園は①子どものためにあること②公立のこども園であること③生涯学習の基礎作りの段階であることを常に念頭におき、法令等及び県や市の教育の指針・目標等を踏まえていくものとする。

そこで、落ち着いた環境の中で、子ども一人一人に基本的な生活習慣の形成を図り、確かな学力の基礎となる生きる力をはぐくみ、知的好奇心や思いやりの心、創造性を備えた園児の育成をめざした教育活動を展開したい。そのためにも、潤いと温もりと躍動感のあるこども園づくりに努め、併せてその基盤となる安全・安心な生活保障のため安全教育・管理を徹底とする。

2 教育目標

心身ともに健康で感性豊かな表現力のある子の育成

めざす子ども像	努力目標
よく聞きよく話す子（知）	○人の話を最後まで聞く ○自分の思ったことや考えていることを話す ○進んで遊び、様々なことに気付く
思いやりのある子（徳）	○友だちに親切にする。 ○動植物をかわいがる。 ○相手の気持ちに気付いたり、共感したりする
明るく元気な子（体）	○基本的な生活習慣を身につける ○健康で安全な生活をする ○進んであいさつをする

めざすこども園像	①一人一人が大切にされ、園児が明るく元気に生活するこども園 ②切磋琢磨して、心情・意欲・態度を育てるこども園 ③草花や木、小動物と身近に触れ合える潤いのあるこども園 ④和と協働に支えられたこども園 ⑤父母や地域から信頼され、共に子どもを育てるこども園
めざす保育教諭像	①子どもを心から愛する保育教諭 ②心身共に健康で、人間性豊かな保育教諭 ③先輩に学び、同僚に学び、子どもに学ぶ保育教諭 ④心を磨き自らの人格の高揚に努める保育教諭 ⑤父母や地域と連携し信頼される保育教諭

3 園経営の基本方針

- (1) こども園教育の基本と目標を認識し、望ましい教育環境の構成に努め、園の実態に即した教育課程に基づいた指導に努める。
- (2) 日々の実践を計画－実践－評価－改善のマネジメントサイクルを通し、質の高い実践に努める。
- (3) 幼児一人一人の心情・意欲・態度を育て、生涯学習の基礎作りに努める。
保育の工夫改善を図り、基礎・基本の定着を図る。
- (4) 虫や蝶が飛び交う、花と緑の多い潤いのある計画的な園庭環境づくりに努める。
- (5) 職員相互の信頼と尊敬を基に、主体性と協働体制でやり甲斐のある職場づくりに努める

4 園経営の努力点

「子どもの高まり」を判断基準にして、意欲的で着実な園経営を進めるため、次の点に努力する。

- (1) 教育・保育目標について理解を深め、その達成に向けて創意ある教育活動を編成し、園経営及び諸活動の中で具現化するようにする。
- (2) 職員の共通理解のもとに、職員一人一人の特性・長所を生かすとともに、責任と協力体制を確立する。
- (3) きめ細かな指導で基礎・基本の確実な定着を図る。また、一人一人の理解を深め、得意な事や夢中になっている事を認めながら個性の伸長をめざす。
- (4) 日頃の園生活で思いっきり遊ぶことの楽しさを体験させ、主体性や意欲を培い、学級の仲間と一緒に協力し合うことや、最後までじっくり取り組めるように努める。
- (5) 園内研修を計画的に実施し、職員の教育専門職としての見識と教養を高め、教育活動に反映させるようにする。
- (6) 安全管理と指導体制を小学校の連携のもと強化し、全職員の一貫した指導で、園児の安全が図られ、楽しい園生活が送れるようにする。
- (7) 併設されている真嘉比小学校との連携を図り、教育内容・方法等、それぞれに相乗効果をもたらす教育、保育を推進する。
- (8) こども園・家庭・地域の役割の認識のもと連携の強化で園児の学力向上・健全育成に努める。

5 今年度の重点目標

『望ましい生活リズムの確立を目指して』
～基本的な生活習慣の自立を目指した家庭との連携を通して～